

とよさと

TOYOSATO ASSEMBLY

議会だより



オータムフェスティバルでの演奏(豊日中学校 brassバンド部)

安全・安心なまちづくりをめざして

9月定例会

平成28年度一般・特別会計決算を認定	2p
常任委員会報告	4p
委員会視察研修報告	8p
一部事務組合議会報告	10p
本会議の審議結果	11p
会議等出欠状況	12p
6議員が一般質問	13p
社会福祉法人あすなる福祉会 特別養護老人ホームいやしのさと	20p
農事組合法人 あめふりのファーム	

12月定例会は
12月5日(火)
開催予定です

第71号

2017年11月10日

江州音頭発祥の地

特別会計決算

認定

平成28年度に行った主な事業

日栄小学校改築事業



防災行政無線デジタル化事業



9月定例会 9月5日～26日

- 9月定例会を9月5日から26日の会期で開催しました。
- 町長から提案された案件は19件（内訳は、同意4件、補正予算5件、決算認定6件、その他4件）でした。
- 一般質問は9月6日、6議員が行いました。
- 9月定例会は、最終日（9月26日）補正予算など議案11件を採決し、閉会しました。

平成28年度

一般

各会計別決算額年度対比表

(単位：万円・%)

	歳 入				歳 出			
	平成27年度	平成28年度	増減額	増減率	平成27年度	平成28年度	増減額	増減率
一般会計	410,519	457,855	47,336	11.5	377,227	453,354	76,127	20.2
特別会計	233,867	245,112	11,245	4.8	230,336	237,008	6,672	2.9
国民健康保険事業特別会計	107,305	102,125	△5,180	△4.8	105,903	99,157	△6,746	△6.4
簡易水道事業特別会計	27,840	38,037	10,197	36.6	27,735	34,799	7,064	25.5
下水道事業特別会計	33,849	36,915	3,066	9.1	32,742	35,351	2,609	8.0
介護保険事業特別会計	59,307	62,245	2,938	5.0	58,390	61,911	3,521	6.0
後期高齢者医療事業特別会計	5,566	5,790	224	4.0	5,566	5,790	224	4.0
合 計	644,385	702,968	58,583	9.1	607,563	690,363	82,800	13.6

※各会計・歳入歳出毎に表示単位未満を四捨五入している関係上、総額が合わないことがある。

会計別執行状況

(単位：%)

会計名	区 分	収 入 率		執 行 率	
		対総予算額	対調定額	対総予算額	不 用 額
一般会計		96.2	97.0	95.3	4.7
国民健康保険事業特別会計		95.5	97.0	92.7	7.3
簡易水道事業特別会計		100.0	96.8	91.5	8.5
下水道事業特別会計		97.5	90.7	93.4	2.9
介護保険事業特別会計		96.0	99.7	95.5	4.5
後期高齢者医療事業特別会計		98.3	100.1	98.3	1.7
合 計		96.4	96.9	94.6	5.2

※執行率は29年度への繰越がある場合、対総予算額と不用額の合計が100%とならない。

常任委員会の報告

予算決算常任委員会

9月11日・12日

議第62号 平成29年度豊郷町一般会計補正予算(第2号)

総務課

歳入

普通交付税が前年度と比較して減額となる理由、ふるさと応援寄附基金繰入金の増額理由、臨時財政対策債は確定額かなどについて

歳出

防犯灯設置事業補助金の申請があった字と町で管理している本数、LED化の状況

企画振興課

歳入

地方創生推進交付金の不採択理由と28年度の事業内容について

歳出

COOLとよさと地域活性化業務委託料の内容

住民生活課

歳出

戸籍住民基本台帳費の備品購入費の内容と環境衛生費の墓地高木剪定工事の概要

保健福祉課

歳入

障害児施設措置費(給付費等)負担金の事業内容と対象者について

歳出

民生委員推薦会委員報酬の増額理由

医療保険課

歳出

保健衛生費の財源構成の変更について

地域整備課

歳入

土木費分担金の内容、県道改築事業に係る村中用地買収金の内容について

歳出

土木総務費の備品購入費の内容について

人権政策課

歳出

三ツ池老人憩の家管理費の修繕料の内訳、公営住宅管理費で駐車場の場所と面積、内容について、三ツ池教育集会所施設費の修繕料の内容について

教育委員会総務課

学校教育課

歳出

子育て支援センター施設費の費用弁償の内訳、事務局費の修繕料の内容、教育振興費の臨時職員賃金の増額理由、豊郷

小学校管理費の修繕料と賄材料費の内容、日栄小学校管理費の賄材料費の内容について

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で可決しました。

議第67号 平成28年度豊郷町一般会計歳入歳出決算認定について

税務課

歳入

個人町民税が27年度と比較して減額となる理由、法人町民税の不納欠損の理由、固定資産税が27年度と比較して増額となる理由と不納欠損の理由、軽自動車税の現年度課税分の台数、たばこ税が27年度と比較して減額となる理由、延滞金の件数と内容について

歳出

賦課徴収費の徴収嘱託

8月臨時会

○8月18日に臨時会を開催しました。

○町長からは1件の議案(その他1件)が提出されました。

契約の締結につき議決を求めることについて

契約目的	豊栄のさと駐車場拡張工事
契約方法	条件付一般競争入札による契約
契約金額	35,640,000円
契約相手	丸橋建設株式会社 豊郷営業所

員の報酬と徴収員活動費の算定根拠について

総務課

歳入

配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金の予算額に比べて収入済額が少ない理由、地方特例交付金の減収補填交付金の内容、特別交付税が前年度と比較して減額となる理由、財政調整基金繰入金の調定額・収入済額がゼロになっている理由、減債基金繰入金の用途、弁償金の内容、臨時財政対策債の内容について

歳出

一般管理費から財産管理費に流用された金額と理由、町長車運転手の報酬で、28年度の運行状況と勤務について、財政管理費の統一モデル財務諸表作成業務委託料の内容、長期債元金の件数と残高、長期債利子の最も高い利率と低い利率について

企画振興課

歳入

地方創生加速化交付金・地方創生推進交付金の補助率と内容、情報セキュリティ強化対策費補助金の内容、ふるさと応援寄附金の件数と地域別の内訳、用途について

歳出

点字広報紙作成委託料と音声広報作成委託料の件数と配布先、交通対策費で湖東圏域交通活性化協議会の事業負担金と運営負担金により利便性の向上や利用者の増加が図られた点

住民生活課

歳出

狂犬病予防注射済票交付委託料で、町内の狂犬病予防注射件数と未実施件数、環境対策費の水質調査委託料と排水水質分析委託料の内容、じんあい処理費の委託料の概要について

保健福祉課

歳入

生きがいデイサービスの28年度の受入体制と登録者数、平均受入人数、入浴

歳出

社会福祉総務費の臨時職員賃金の内訳、すまいのたうんばす運行事業委託料の28年度の改善点・変更点と利用者数、身体・知的障害者相談員活動費報償の相談員の人数と活動内容、発達相談事業負担金と働き・暮らし応援センター事業負担金の交付先と内容、出産祝金の2人目・3人目以降の人数、児童公園遊具点検委託料の場所と委託先について

医療保険課

歳入

各種検診自己負担金の人数と受診率、低所得者保険料軽減負担金の内訳、衛生費県補助金で実

《同意》

教育委員会委員

宮川 至城氏

〈任期〉平成29年10月1日～平成33年9月30日

《同意》

職員懲戒審査委員

藤野 吉忠氏

生駒 英司氏

堤 清司氏

〈任期〉平成29年10月1日～平成31年9月30日

《同意》

人権擁護委員

清水 明博氏

〈任期〉平成30年1月1日～平成32年12月31日

施した事業の内容、豊郷病院小児科医師確保対策支援金で現状について、地域包括支援センターケアプラン料の内容などについて

歳出

介護保険事業費の審査支払事務委託料（公費負担分）と地域包括支援センターシステム保守委託料の内容、保健衛生費の各委託料の委託先と実績

産業振興課

歳入

いきがい協働センター使用料の内訳、農林水産業費県補助金で集積協力金事業費補助金の概要と地域、面積について、経営開始型青年就農給付金事業補助金の人数と状況、自転車貸付料の28年度の工夫と利用状況、信用保証協会損失補償回収金の内容

歳出

とよさと特産物振興協議会補助金とかほちゃ補助金の内容、農業振興費の農地集積協力金の交付

先、定住自立圏地産地消分科会負担金の豊郷町での事業状況、パイプハウスリース償還助成事業費補助金の交付先、いきがい協働センターの臨時職員の勤務時間と単価、とよさとまつり事業費補助金でまつりの開催場所の検討について、商工会の会員数、インバウンド宿泊・体験ツアー委託料の内容と委託先

地域整備課

歳入

土木費分担金の地元負担の割合、道路占有使用料の内訳などについて

歳出

未登記道路用地等調査費の場所と内容、道路橋梁費の工事請負費の内容と字要望工事の字負担について、河川愛護補助金の今後について、公有財産の増加内容



人権政策課

歳入

公営住宅・改良住宅の使用料の現年分の収入済額の件数と家賃額、滞納理由と対応について、公営住宅駐車場使用料の調定額、不動産売却収入の内容、住宅新築資金等貸付元利収入の件数と金額、持家住宅建設資金貸付元利収入の件数、土木費雑入の競売手続き費用返金の内容などについて

歳出

夏休みわくわく学習会の実績、公営住宅管理費・改良住宅管理費の修繕料の内訳

豊郷幼稚園

歳出

幼稚園費の報酬と臨時職員賃金の内訳

愛里保育園

歳出

愛里保育園施設費の報酬と臨時職員賃金の内訳

と勤務状況

教育委員会総務課 学校教育課

歳入

民生費使用料で愛里保育園の年齢別人数、教育費手数料の督促手数料の件数、子どものための教育・保育事業費補助金の内容、給食費の徴収方法について、学童保育保護者負担の内訳、学童保育の国・県の補助金などについて

歳出

児童福祉総務費の専門員報酬の月額と臨時職員賃金の人数と賃金体系、学童保育事業にかかる町負担金額、障害児の受入状況、児童措置費の施設型給付負担金（町外公立）の園別の人数、子育て支援センター施設費の指導員報酬の臨時職員賃金の内訳と勤務時間、今後の事業拡大予定について、事務局費の臨時職員賃金・用務員賃金の内訳、中学校管理費の学校給食センター負担金の算

岩倉川

出根拠

社会教育課・ 保健体育課

歳出

文化財維持管理補助金の支出根拠、町史編纂事業の経過・状況について、図書館費の報酬と賃金の内訳について

議会事務局

歳出

議会費の費用弁償の内訳、監査委員費の旅費と食糧費の内容

質疑終了後、反対討論があり、賛成多数で認定しました。
採決結果（可8―否2）

文教民生常任委員会

9月19日

議第63号 平成29年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

歳入

国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金の内容について

歳出

特定健康審査等事業費のエコー検査委託料の内容、社会保険診療報酬支払基金交付金返還金の内容と償還金の項目で返還金が計上されている理由などが質疑されました。

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で可決しました。

した。

議第65号 平成29年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

歳入

財政安定化基金貸付金の減額理由について

歳出

介護保険事業計画等見直策定業務委託料の委託内容と委託先、介護予防住宅改修費の件数と改修内容について質疑されました。

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で可決しました。

した。

議第66号 平成29年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)

歳出

保険料還付金の還付先と件数について質疑がされました。

質疑終了後、討論はなく、賛成多数で可決しました。
採決結果（可4―否1）

議第68号 平成28年度豊郷町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

税務課

歳入

一般被保険者国民健康保険税のうち医療給付費分・介護給付金分・後期高齢者支援金分の各滞納繰越分の不納欠損の件数と理由について

歳入

医療保険課
普通調整交付金が前年

度より減額した理由、雑入の一般被保険者過誤分返納金で、過誤の原因などについて

歳出

一般被保険者療養給付費が前年度より減額した理由、一般被保険者高額療養費の件数、出産育児一時金の件数と金額、支払先、滞納者への支払について、葬祭費の件数などについて質疑がされました。
質疑終了後、反対討論があり、賛成多数で認定しました。
採決結果（可3―否2）

議第71号 平成28年度豊郷町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

歳入

第1号被保険者保険料の収入未済額の件数と滞納者の階層、介護保険事業費補助金の内容、諸収入の雑入の内訳、財政安定化基金貸付金の28年度の金額と累計額、返済方法の工夫と第7期の計画

について

歳出

賦課徴収費の通信運搬費の内容、認定調査等費の介護認定訪問調査員の勤務状況、地域包括支援センター運営協議会費で報酬の不用額が多い理由、28年度の医療保険課と包括支援センターの全体の運営について、事業計画策定の内容と委託先、居宅介護サービス給付費と地域密着型介護サービス給付費の件数、施設介護サービス給付費の施設別の件数と該当者の人数、居宅介護福祉用具購入費・居宅介護住宅改修費・介護予防福祉用具購入費・介護予防住宅改修費・高額介護サービス費の内容と件数、特定入所者介護サービス費の内容、包括的・継続的マネジメント事業費の事業内容、認知症施策推進事業で、認知症の方の人数と今後の予定、認知症初期集中支援事業委託料の内容と委託先などについて質疑がされました。

質疑終了後、反対討論があり、賛成多数で認定しました。
採決結果（可3―否2）

議第72号 平成28年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について

歳入と歳出で差引がゼロになる理由について質疑がされました。
質疑終了後、討論はなく、賛成多数で認定しました。
採決結果（可4―否1）



総務産業建設常任委員会

9月14日

議第64号 平成29年度豊郷町下水道事業特別会計補正予算(第2号)

歳入

下水道維持管理基金繰入金を減額して歳出で基金への積立を行う理由について

歳出

維持管理費の積立金積立後の基金残高と特定財源のその他の減額理由、公共下水道事業費の修繕料と総合地震対策工事費の内訳について質疑されました。

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で可決しました。

議第69号 平成28年度豊郷町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

歳入

簡易水道加入負担金の件数と金額、使用料の現年度臨時用下水道使用料の

内容と滞納世帯の件数、滞納者への対策について、衛生費手数料で指定工事店登録の件数と業者名、利子及び配当金の利率、簡易水道事業債の返済期限と利率、借入先について

歳出

策定された新水道ビジョンの配布についてなどが質疑されました。

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で認定しました。

議第70号 平成28年度豊郷町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

歳入

下水道負担金の収入未済額の件数、下水道使用料の滞納者への対応、弁償金のこれまでの収入済額と現状について

歳出

流域下水道維持管理負

担金で不明水の原因と量、長期債利子の利率などについて質疑されました。

質疑終了後、討論はなく、全員賛成で認定しました。



総務産業建設・文教民生常任委員会 合同視察研修報告

《三重県大台町・玉城町・明和町》 6月21日・22日

総務産業建設常任委員会

委員長 村岸 善一

21日に研修を行った大台町は、面積は363㎢、人口は9,823人で町全体の93%が森林です。美しく豊かな自然や古くから残る歴史・文化など町の特徴を活かした個性的で魅力ある町づくりを推進し、町民と行政が一体となって「住んでよかつた、ずっと住み続けたい」と誰もが想えるまちづくりを進めておられます。

今回、①移住支援施策について、②縁結びラボ・婚活サポーター事業についての研修を行いました。まず、①移住支援施策としては、空き家バンク・空き店舗バンク・移住支援に関わる補助金などの制度があり、空き家バンクは5年間の成約



大台町

件数が54件で移住者数が120人でした。空き家・空き店舗バンクの活用事例も見学し、移住者にとって魅力的な制度だと感じました。また、大台町では、移住支援に関わる助成金として、空き家バンク利用促進助成金・登録を促した区に交付する登録促進奨励金、高齢化率の高い重点地域への移住者を対象とする移住支援助成金など、

地域の実情を踏まえ人口増加を図ろうとする取り組みが行われていました。次に、②縁結び・婚活サポーター事業について研修を行いました。町から委嘱を受けた婚活サポーターが出会いを支援する事業で、今年度から実施されている制度のため実績はまだありませんが、取り組みが進められています。



大台町空き店舗バンク活用事例

次に、22日に研修を行った明和町は面積が41㎏、人口は23,149人で、「国史跡斎宮跡」が存在し、それになんで斎宮歴史博物館、いつきのみや歴史体験館があり、また伊勢湾に面し、夏には大淀海水浴場、キャンプ場で多くの人が賑わいます。明和町では、ふるさと納税の取り組みについて研修を行いました。平成26年度で2,364万5,000円、平成27年度で1億1,

491万1,001円、平成28年度で3億585万5,100円と毎年寄附額が増えており、増えた理由の分析や寄附の活用、返礼品の内容や返礼率などについて研修しました。寄附額が増えた理由としては、返礼品に松阪牛を加えたことや、ふるなびグルメポイントを導入したことなどがあげられ、寄附額が増えるよう取り組みをされました。

大台町、明和町それぞれが町の現状を踏まえて、取り組みを行っておられました。今回研修させていただいたことを今後の活動に活かしていきたいと思えます。



明和町

文教民生常任委員会

委員長 中島 政幸

玉城町は伊勢平野に広がる田園と伊勢本街道と世界遺産熊野古道が交わり古くは、お伊勢参りや熊野詣の宿場町としても賑わった、総面積40・9㎏、人口約15,600人の町です。

ここでは「ICTを活用した安心・元気な町づくり事業」について研修を行いました。

ICTとはインフォメーション・コミュニケーション・テクノロジーの略で情報通信技術を使用した地域とのコミュニケーションを作るという意味です。

この町の「ICTを活用した安心・元気な町づくり事業」では、平成21年度から、東京大学大学院との共同開発によりオンデマンドバスの実証実験を実施し、平成23年より「福祉バス」からオンデマンド方式の「元気バス」へ移行し運用を行っています。

その特徴は、住民が誰でも無料で町内移動ができ、窓口となる社会



玉城町

福祉協議会のオペレーションに携帯電話・固定電話・パソコン等で予約できる「元気バス」が乗合性で効率よく移動をサポートする仕組みで町内にある温泉施設・病院・スーパー・役場・銀行・郵便局など多目的な利用が可能です。

予約依頼があれば、オペレーターはGPS機能から車両位置確認、乗合状況を元に「元気バス」乗務員に的確な指示を出し、スムーズでより時間短縮の利用が出来るように運用されています。

こうしたサービスは高齢者の外出する機会を増やし健康増進や人と人とのつながりも期待でき、さらに医療費削減に繋げ、単なる交通政策に留まらず、町の福祉課と社会福祉協議会が共同し、高齢者の緊急通報、見守り等の福祉事業と一体となり進められていました。

高齢化が進み、医療費の増加、健康増進は本町においても重要な課題であり工夫を凝らした政策が必要と感じました。

大滝山林組合定例議会

西澤 きよただ

1. 会期と開会時間
平成29年8月30日（水）午前9時00分
2. 出席状況
議員 出席24人（欠席0人）
3. 付議事件と議決の状況
議案第8号 平成28年度大滝山林組合一般会計歳入歳出決算の承認について
：承認
- 議案第9号 平成28年度大滝山林組合林産物栽培特別会計歳入歳出決算の承認について
：承認
- 議案第10号 平成28年度高取山森林空間利活用特別会計歳入歳出決算の承認について
：承認
- 議案第11号 平成29年度大滝山林組合一般会計補正予算（第1号）について
：原案可決
- 議案第12号 平成29年度大滝山林組合林産物栽培特別会計補正予算（第1号）について
：原案可決
- 議案第13号 平成29年度大滝山林組合高取山森林空間利活用特別会計補正予算（第1号）について
：原案可決

彦根愛知犬上広域行政組合議会

前田 広幸・村岸 善一

1. 会期と開会時間
平成29年8月30日（水）午後2時00分
2. 出席状況
議員 出席19人（欠席0人）
3. 付議事件と議決の状況
議案第3号 平成28年度（2016年度）彦根愛知犬上広域行政組合一般会計歳入歳出決算につき認定を求めることについて
：認定
- 議案第4号 平成29年度（2017年度）彦根愛知犬上広域行政組合一般会計補正予算（第1号）
：原案可決
- 議案第5号 彦根愛知犬上広域行政組合職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例案
：原案可決
- 請願第1号 彦根愛知犬上地域ごみ処理施設に関する請願書
：採択
- 会議案第1号 地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事件に関する条例案
：原案可決

湖東広域衛生管理組合議会

北川 かずとし・中島 政幸

1. 会期と開会時間
平成29年8月17日（木）午前10時15分
2. 出席状況
議員 出席13人（欠席1名）
3. 付議事件と議決の状況
議案第5号 専決処分につき承認を求めることについて（平成28年度湖東広域衛生管理組合一般会計補正予算（第3号）について）
：承認
- 議案第6号 湖東広域衛生管理組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案
：可決
- 議案第7号 平成28年度湖東広域衛生管理組合一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
：認定
- 議案第8号 平成29年度湖東広域衛生管理組合一般会計補正予算（第1号）について
：可決

彦根市犬上郡営林組合議会

佐々木 康雄

臨時会

1. 会期と開会時間

平成29年6月26日(月) 午後2時30分

2. 出席状況

議員 出席22人(欠席1人)

3. 付議事件と議決の状況

議案第5号

彦根市犬上郡営林組合監査委員の選任につき同意を求めらるることについて

：同意 西川 正義氏

議案第1号

彦根市犬上郡営林組合管理者の選任について

：選任 大久保 貴氏

定例会

1. 会期と開会時間

平成29年8月7日(月) 午前10時00分

2. 出席状況

議員 出席22人(欠席1人)

3. 付議事件と議決の状況

議案第6号

平成28年度彦根市犬上郡営林組合一般会計歳入歳出決算につき認定を求めらるることについて

：認定

議 決 の 結 果

平成29年8月臨時会		議員名										結果	
		中島	村岸	高橋	前田	北川	西澤博	鈴木	佐々木	河合	今村		西澤き
議第53号	契約の締結につき議決を求めらるることについて 《豊栄のさと駐車場拡張工事請負契約について》	○	○	○	○	○	○	×	○	棄権	☒		可決
平成29年9月定例会		議員名										結果	
		中島	村岸	高橋	前田	北川	西澤博	鈴木	佐々木	河合	今村		西澤き
議第54号	平成28年度財政健全化判断比率について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		報告
議第55号	平成28年度公営企業会計に係る資金不足比率について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		報告
議第56号	豊郷町教育委員会委員の任命につき同意を求めらるることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○		同意
議第57号	豊郷町職員懲戒審査委員の任命につき同意を求めらるることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○		同意
議第58号	豊郷町職員懲戒審査委員の任命につき同意を求めらるることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○		同意
議第59号	豊郷町職員懲戒審査委員の任命につき同意を求めらるることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○		同意
議第60号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めらるることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○		適任
議第61号	町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○		認定
議第62号	平成29年度豊郷町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決

平成29年9月定例会		議員名										結果	
		中島	村岸	高橋	前田	北川	西澤博	鈴木	佐々木	河合	今村		西澤き
議第63号	平成29年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議第64号	平成29年度豊郷町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議第65号	平成29年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議第66号	平成29年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×		可決
議第67号	平成28年度豊郷町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	◎	×	○	○	☒		認定
議第68号	平成28年度豊郷町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	◎	☒	○	×	×		認定
議第69号	平成28年度豊郷町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		認定
議第70号	平成28年度豊郷町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		認定
議第71号	平成28年度豊郷町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	◎	☒	○	×	×		認定
議第72号	平成28年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×		認定

(○は賛成、◎は賛成討論を行った、×は反対、☒は反対討論を行った。議長は可否同数の場合のみ裁決に加わる)

委員会等の出欠状況

日付	会 議	議員名										
		中島	村岸	高橋	前田	北川	西澤博	鈴木	佐々木	河合	今村	西澤き
8月18日	議会議員全員協議会	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
8月18日	第1回臨時会	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
8月31日	議会議員全員協議会	出	出	出	出	欠	出	出	出	出	出	出
9月 5日	第3回定例会(開会)	出	出	出	出	出	出	出	出	欠	出	出
9月 6日	第3回定例会(一般質問)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
9月11日	予算決算常任委員会	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
9月11日	議会議員全員協議会	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
9月12日	予算決算常任委員会	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
9月14日	総務産業建設常任委員会	-	出	出	出	-	-	-	-	-	出	出
9月19日	文教民生常任委員会	出	-	-	-	出	出	出	出	出	-	-
9月26日	第3回定例会(閉会)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出

注1 「出」は出席、「欠」は欠席です。 注2 委員会、所属する委員のみあらわしており、「-」は出席の必要はありません。



9月定例会一般質問

●北川 かずとし 議員

保育園・幼稚園における教育の取り組みは …………… 14p
役場庁舎増改築の早期着手を

●中島 政幸 議員

大町区における区長推薦による役員選出について…… 15p

●鈴木 べんいち 議員

バンガローの解体問題…………… 16p
町民との約束、議会の答弁を守るのか、どうか
問われている！

●村岸 善一 議員

高齢者の事故防止対策を問う …………… 17p
防災訓練を問う

●西澤 博一 議員

米飯給食の拡大を…………… 18p

●今村 恵美子 議員

学童保育施設と指導員待遇の改善を…………… 19p
多子家庭への子育て支援を

訂正と お詫び

とよさと議会だより第70号の記事に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。
14ページ上段 住民生活課長答弁
誤 ご当地出生届・離婚届についても当町では考えておりません。
正 ご当地出生届・婚姻届についても当町では考えておりません。



北川 かずとし 議員

保育園・幼稚園における教育の取り組みは

園の目標に沿って取り組んでいる

質問 保育園・幼稚園における保育・教育の取り組みについて答弁を求める。

教育長

愛里保育園では、「健やかな

心と体の育成を目指して、望ましい人間性と生きる力の基礎を培う」を園目標に、心身ともに健康な体づくり、保育士の質の向上、地域に開かれた保育園、家庭との連携、子供の人權尊重の5点を柱に保育をしています。

豊郷幼稚園では、「心豊かでたくましい幼児の育成を目指して、望ましい人間性と生きる力の基礎を培う」を教育目標に、主体的に遊ぶ姿勢、学びの芽生えを培う。豊かな心と健やかな体の育成。人權尊重の精神、道徳性の芽生えを培う。基本的な生活習慣、社会規範、集団生活のルールを身につける。人と関わる力をつける。育ちをつなぐ幼保小中、家庭、地域社会

役場庁舎増改築の早期着手を

実施設計は10月から

11月末の予定

質問

①役場庁舎増改築の実施設計の進捗及び今後の設計スケジュール。
②財源確保のための市町村役場機能緊急保全事業の個別施設計画及び業務継続計画の進捗について。

総務課長

①基本設計は9月末の完了

との連携の6点を柱に教育しています。

また、職員の保幼小中連携、校区研などの交流を通し、各校・園の特色を相互理解し、心豊かな豊郷の子の育成につなげています。

再質問

議場をすり鉢状にして、傍聴席も一段上げる考えはないか。

総務課長

どういった改修方法がいいのか、皆さんで検討いただけたらと考えております。



大町区における区長推薦による役員選出について

行政からは指導は出来ない

なれば協議なり助言をさせていただきます。

他に次の質問をしました。

・ふるさと納税にかかる経費および予算充当について

・豊郷小学校旧校舎活用基金の使い道について

以上の点について答弁を求めます。

質問

大町区が休止状態となつて1年以上が経過しており、区長推薦による役員選出もなされていません。再生に向けた働きかけを担当課だけでなく全庁行つて行く必要があると思いますが、次の点を問う。

①区から選出され、町の事業に選出されている役員と役員不足による影響

②区が休止状態となり、役員を選出について促した事はあるのか

③区は休止状態であるが、個人で役員と同様の活動をされている方もおられると聞いているが、そういった方を、町が役員と認める事は出来ないのか

人権政策課長

①人権政策課では、人権擁護推進員を推薦いただき、不在となつている役員についても極力影響の少ないように取り組んでいます。

②③区長が不在の中で町が個別に役員を選出を促した事は有りません。区の規約を無視する事になりかねないということから無理だと考えている。

再質問

ボランティアで交通指導員の役割をされておられ、交通指導員として認めてもらえないかと言った所、前例がないから難しいと言

総務課長

大町区に住んでおられる方に多くの影響が出てくるのではないかと認識している。豊郷町役場処務規則では、自治会等に関する事は総務課と明記されており人権政策課が答弁される理由は何が答弁を求めます。

大町区、自治会に關しましては、地域総合センターが、三ツ池、大町にかかわりを持つており、現在人権政策課の方でお願いしています。

再々質問

各課に該当する役員さんがおられ、町事業にも影響が出かねない。大きくは



ズバリ!

町政を問う



中島 政幸 議員

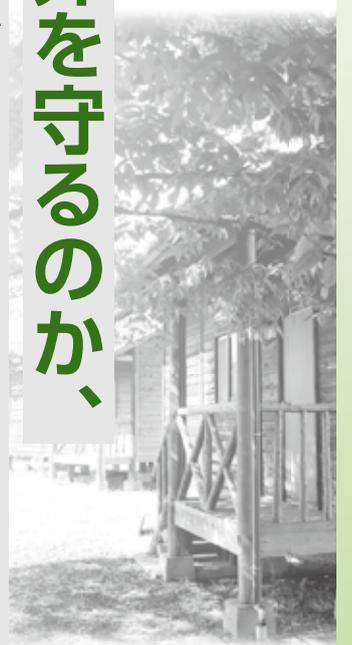


鈴木 べんいち 議員

バンガローの解体問題

町民との約束、議会の答弁を守るのか、

どうか問われている!



質問 バンガローの解体に関する教育委員会の協議内容を明らかに。

社会教育課長

解体する事を確認している。跡地利用については、現在協議しています。

再質問

バンガローについて過去2回、町の広報に掲載されています。そこには、「アンケート結果を踏まえて、老朽化した施設は撤去し、多目的に活用できる広場にします。」とある。

ところが、教育長は6月議会で、「解体するのであれば、当然、跡地利

用とワンセットになる。」と答えた。ワンセットの意味を明らかに。

教育長

解体したままでは、後の管理上良くない。トータル的にワンセットと答弁した。洋式トイレという意見もあったが、河川もあり、墓地もあり、茶畑もあり、ヘビがでる危険性もあり、意見を集約していくのはなかなか難しいと思います。それよりも、あそこを解体する、これが一番だと考えています。

ワンセットの言葉も一度振り返ると、解体したまま放っておくのは良くないと私は思っています。そのために、跡地をどうするのか、洋式トイレも含めてすることは考えなくてはいけない。この辺を今、協議中です。

再々質問

教育長の答弁は「私は、解体するのはやぶさかではない。」との事でした。この問題の本質は、単にバンガローを解体するかどうかの問題ではなく、教育行政・町行政運営の

根幹に関わる問題だと、私は考えます。つまり、一つは当時の教育委員会で決められた事項、二つ目には、広報で町民に約束したこと、三つ目には、議会で解体すると答弁したことを守るのかが問われている。当時の教育委員の皆さんが出された結論「中途半端ではいけないのでとりあえず解体して広場にしておこう。」これが結論です。教育長は「私は」と答えたが、「私は」ではダメなんですよ。どうして、教育委員会の

決定を守らないのか。町民との約束を守らないのか。議会での答弁を守らないのか。委員会で決定した通り、早急に解体し、広場にしておくことを求める。

教育長

教育委員会、定例教育委員会の議題、協議事項あるいは決定事項を尊重し進めて行きたい。

決定事項を尊重し、進めて行きたい



村岸 善一 議員

高齢者の事故防止対策を問う

警察と連携して、今後検討する

質問

①事故防止の取り組み状況は。

②免許証を自主返納された人の過去5年の推移は。

③すまいるたうんばす・愛のリタフシーの利用状況は。

④自主返納された高齢者への支援の拡大。

企画振興課長

①警察署と連携して啓発している。

②平成24年度は184人、28年度は357人と増加傾向にある。

③すまいるたうんばすは6,539人、愛のリタフシーは8,413人。

④拡大は難しい。

再質問

28年度町内での高齢者事故率は23%。現状では自主返納しても返納後の交通手段がないため、改善に向けて提案する。

①すまいるたうんばすの最寄りのJR駅までの運行。

②運転経歴証明書の交付手数料の補助。

③町独自で町内商店等での自主返納者への補助制度の検討。

企画振興課長

①法的問題で延長

はできない。②難しいが今後検討する。③現在のところ考えていない。

防災訓練を問う

位置づけを考え、今後も訓練を実施する

質問

①今回の訓練の重点目標。②自治会未加入者の参加方法と自治会への説明。

③事業所を含めた総合訓練の協議は進んでいるのか。④豪雨災害を想定した訓練の実施予定。

総務課長

①災害時の避難指示、避難

勧告による避難誘導に重点をおいて実施。②広報誌で知らせ、区長会で説明した。③防災協定を締結したイオンビックと情報伝達訓練を実施。

④避難誘導については地震災害時と風水害時は手順・対応は同様と考えている。

再質問

①職員の参集方法。

②要援護者、救護者の救出訓練は。③水道が使用不可の場合の給水訓練は。④昨年質問した集中豪雨時の下

流域彦根との協議状況。

総務課長

①災害時の参集については

全市町の問題で、今後検討が必要。②要援護者は区長が知っている。③飲料水は倉庫に備蓄している。庁舎増改築にあわせて飲料水以外の水について検討している。

地域整備課長

④彦根市との協議

はできていないが流域で災害について検討はしている。



ズバリ!

町政を問う



西澤 博一 議員

米飯給食の拡大を

平成30年度に予算計上し、実施する

営農組合と話し合い進めていきたいと思っ

て価格交渉を。平成30年度には実施するということですね。

再質問

同じテーブルの上に農業団体の方も乗せていただ

教育次長

平成30年度から予算計上をして実施する予定です。

質問

現在、小学校では週3日米飯給食を実施していますが、学校で炊飯するのは1回のみで、あとの2回は子供たちが家庭から米飯を持参しています。暑い時期は食中毒の問題が起こる可能性があり、保護者から家庭の負担になっているという意見等も聞いています。給食の米は町内で購入されるため、米飯給食を拡大することで安全性の向上と子育て世代の負担軽減、町内の農業振興を図ることができると考えますが、以下の点について伺います。

①県内の米飯給食の状況

再質問

30年度に実施した場合に、給食費をどう考えているのか。

教育次長

①県内では、日野町を除いた市町が米飯給食を実施している。

再質問

②保護者からの意見、要望は聞いていません。

③平成30年度予算計上をし、実施をする予定です。

教育次長

今、米は地元の農業団体で買っていると思いますが、農業団体と価格交渉は考えているのか。

給食費は、26年度に3,800円から4,000円に値上げをした経過があり、値上げは考えていません。





今村 恵美子 議員

学童保育施設と指導員待遇の改善を

教育委員会の課題として考えます

質問

学童保育の現状は両小学校ランチルーム使用で、施設の不備は明らかです。学童保育は、子供たちの放課後の生活の場、食事、睡眠、休息、遊びの場です。夏休み中、ランチルームの一部屋でこれらを実施することは、子供たちの成長・発達を保障すべき行政の責任が問われます。また、学童指導員の休憩室も無い劣悪な労働環境の改善、賃金の引き上げも検討すべきですがいかがか。

教育次長

今の施設のままで維持していきたいと考えています。

再質問

国の放課後児童健全育成事業指針は、備品や遊具、児童の所持品を収納するロッカーや生活の場として畳等を備えなければならぬとされ、環境改善は必須です。町には児童館と

いう学童保育施設があります。その活用も国の補助対象になります。これから学童のニーズは増えますがいかがか。

教育次長

長期休暇中は高学年のお子さんも受けるのでスペースが少ない現状です。指導員を募集してもなかなかありません。教育委員会も重く課題として考えていきます。



三ツ池児童館

多子家庭への

子育て支援を

現状では 考えておりません

質問

町内で高校卒業までのお子さんか3人以上いる世帯に対して、3人目から保育園、幼稚園の保育料無料化と小中学校給食費の無料化に必要な経費は、平成28年度実績から計算すると約840万円です。豊郷町の人口減対策、子育て支援施策として実施を求めますがいかがか。

教育次長

保育料は、国制度でします。学校給食費は、1カ月300円の町助成を今後もします。

再質問

国の無料化基準は非常に狭い範囲です。そこで、町の財源を使い国基準に乗せをし対象者全員に町が実施する。そして、国に対し人口減対策として提唱する考えはありませんか。

町長

課長答弁と同じように、現状では考えておりません。

ズバリ!

町政を問う

社会福祉法人 あすなる福祉会 特別養護老人ホーム いやしのさと

当施設は同法人障害者福祉サービス事業所あすなる園の利用者の高齢化に伴い障害の有無にかかわらず、安心した老後の環境を整備する目的から平成16年に特別養護老人ホームとして設立いたしました。特徴として障害をお持ちの方を優先的に受け入れさせて頂いています。また、理事長の提唱のもと『障害のある若者が障害をお持ちの高齢者の介護をする』障害者雇用も開所時より取り組んでいます。

当施設では「食べる楽しみ」に重点を置き誕生日食や季節に応じた行事食（天ぷらパーティー・野外バーベキュー・握り寿司）等を行い元気に老後を過ごして頂くことを目指しています。

法人主催の夏祭りでは地域の皆様も多数参加して頂きました。今後も開かれた施設として地域の皆様と共に歩んで参りますのでよろしくお願いたします。

いやしのさと（35-0216）



編集後記

近年、地震や豪雨などの自然災害が各地で発生しています。少しでも被災された方のお役に立てればと思ひ、議員有志で町体育協会主催の健康フェスティバル50周年記念事業に参加させていただきました、バザーを行いました。

その収益33,132円を熊本の被災地へ送らせていただきます。一日も早い復旧、復興をお祈りいたします。

有志代表 西澤 博一

農事組合法人 あめふりのファーム

「豊かな雨降野の農地を守る」楽しく活力ある農業を目指して！

当農事組合法人あめふりのファームは、平成25年10月に設立し集落営農組織の雨降野営農組合（特定農業団体）から農事組合法人の生産組合として移行しました。

現在、集落農用地（約54畝）の内、23畝を当農事組合法人が受委託しています。他に担い手の㈱フレンドファーム、㈱北川ファームで（約16畝）受託されています。今年はその圃場に水稲14畝、小麦13畝、大豆12畝、野菜（坊ちゃんカボチャ・ブロッコリー）0.9畝を作付けています。その中で、水稲としては、「環境こだわり米」を中心に6品種、本町が推進する特産物の「とよ坊かぼちゃん」、「ブロッコリー」栽培に力を入れています。また、当集落地域には他に2つの担い手

があり当農事組合法人の3つを合わせると全体面積の67%を占めていることから、常に連携をとり情報交換をしながら集落農業を「共に発展」させていきたいと考えています。

法人の設立当初は「雨降野の農地は雨降野で守る」を基本理念で立ち上げましたが、集落農業を守り発展させていくためには、労力の省力化、低コスト化を図り安定経営することが必要と考えています。

そのためには、各講習会に参加するなど、近隣地区に学び、今後とも、担い手組織の活性化につなげてより魅力ある農業に取り組んでいきたいと考えています。今後とも、ご指導の程よろしくお願いたします。

代表理事 榎 伸治



広報常任委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 村 善一 |
| 副委員長 | 中 島 政幸 |
| 委員 | 前 田 広幸 |
| | 西 澤 清一 |